

氏名	みた やすまさ 三田 泰雅		職名	准教授（修士）		
専門分野	都市社会学					
所属学会	日本社会学会、日本都市社会学会、村落研究学会、日本老年社会科学会、東海社会学会					
担当科目	社会学、地域社会学、社会調査入門、社会調査の技法、社会調査実習 1、社会調査実習 2、入門演習 I、入門演習 II、基礎演習 a、基礎演習 b、専門演習 a、専門演習 b、専門演習 c、専門演習 d、総合政策論 I					
<b>I 教育活動</b>						
教育実践上の主な業績		概 要				
1. 教育内容・方法の工夫（授業評価等を含む）		演習以外の授業でも積極的にディスカッションの機会を設け、学生の主体的な参加を促すようつとめている。				
2. 作成した教科書、教材、参考書		なし				
3. 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		2017 年度全学 FD 委員会報告「社会調査士養成ユニット：現状と課題」				
4. その他教育活動上特記すべき事項		なし				
<b>II 研究活動</b>						
著書・論文等の名称	単著 共著	発行または 発表の年月	発行所、発表雑誌 （巻・号数）等の名称	編者・著者名 （共著のみ記入）	該当頁数	
<b>著書</b>						
変わりゆく日本人のネットワーク	共著	平成 30 年 2 月	勁草書房	石黒格	121-163 頁	
<b>報告書</b>						
四日市大学卒業生の就職先アンケート調査報告書	共著	平成 31 年 2 月	四日市大学社会連携センター	特定プロジェクト C 調査分析部会	1-14 頁 50-53 頁	
四日市大学卒業生アンケート調査報告書	共著	平成 31 年 2 月	四日市大学社会連携センター	特定プロジェクト C 調査分析部会	1-16 頁 21-26 頁	
<b>外部資金</b>						
資金名	助成期間		課題名等			
科学研究費 基盤研究(B)	平成 30 年 4 月～令和 5 年 3 月		ポスト成長期における先進産業地域の持続可能性とまちづくり 研究課題（研究分担者）（研究代表者：丹辺宣彦）			
<b>III 主な学会活動</b>						
<b>学会発表</b>						
発表（報告）名等	単独 共同	発表の年月	学会名等			
「限界期における親睦活動の意義と課題」	単独	平成 29 年 8 月	日本村落研究学会関東地区研究会，麻布台セミナーハウス			
「グリーンツーリズムの拠点開発に対する住民意識—三重県いなべ市の調査結果から—」	単独	平成 30 年 7 月	第 12 回東海社会学会大会，名古屋学院大学			
<b>役員・委員等</b>						
平成 28 年 7 月～現在に至る		東海社会学会理事（東海社会学会）				
平成 29 年 10 月～現在に至る		日本都市社会学会研究企画委員（日本都市社会学会）				

IV 社会における主な活動	
COC 事業	
平成 28 年 10 月～平成 31 年 3 月	特定プロジェクト C 調査分析部会
講演等	
平成 31 年 1 月	日本農業経営大学校（東京都）、特別講義「グリーンツーリズムの現状と課題」
平成 31 年 3 月	主管課長会議(三重県)、講演『未婚化の現状と課題』
役員・委員等	
平成 29 年 3 月～現在に至る	四日市市選挙管理委員補充員（四日市市）
平成 29 年 11 月～現在に至る	桑名市都市計画審議会委員（桑名市）
平成 30 年 8 月～現在に至る	都市計画区域マスタープラン策定検討委員会（北勢圏域）委員（三重県）
平成 31 年 3 月～令和 3 年 3 月	三重県男女共同参画審議会委員（三重県）
平成 31 年 4 月～令和 3 年 3 月	四日市市情報公開・個人情報保護審査会委員（四日市市）